

2021年10月1日

一般社団法人 電子情報技術産業協会

JEITA 国際戦略・標準化オンラインセミナー

「Green × Digital の世界最前線と標準化」

カーボンニュートラルの実現に向けた、また、新たな市場創出やビジネス変革(ゲームチェンジ)を見据えた、Green x Digital = デジタルを使った脱炭素化への新たなアプローチ(今後の市場の在り方)について、国内外を問わず、議論が加速しています。

本セミナーでは、「Green x Digital の世界最前線と標準化」をテーマに、グリーン成長とデジタル社会の実現に向け、各国の政策・企業取組み・技術動向など世界の潮流を探り、それに対する日本の国際標準化戦略への期待と取組みについて紹介します。

この機会に是非ご参加頂き、各社の事業戦略・標準化戦略の立案に役立てて頂ければ幸いです。

記

■ 日 時 : **2021年12月2日(木) 15:30~17:30**

■ 主 催 : JEITA 標準化政策部会 / 標準化運営委員会

■ 開催形態 : Webex Events によるオンラインセミナー

■ 参加費 : 無料

■ 申込方法 : 以下の URL からお申し込みください。

<https://www.jeita.or.jp/form/custom/107/form>

■ 申込期限 : **2021年11月25日(木)**

※資料及びオンラインセミナーへの参加案内は、開催 3 日前を目途にご連絡致します。

【事務局】 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)

事業推進部(標準化担当) 岩淵・布川・澤田

TEL 070-3297-8664

E-mail : k-iwabuchi@jeita.or.jp

E-mail : k-fukawa@jeita.or.jp

E-mail : naomi.sawada@jeita.or.jp

■ プログラム

15:30 開会挨拶・趣旨説明

石井 義一 JEITA 標準化政策部会／標準化運営委員会 委員長（パナソニック株式会社）

15:35 気候変動問題の本質と行方 ～脱炭素に向けた世界動向と日本へのヒント～

山本 武人 氏 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 調査部・上席主任エコノミスト

世界で気候変動対応が進んでいます。主要国・地域は、2050年頃の脱炭素化を宣言し、その通過点として2030年についても大幅な温室効果ガス削減を目指しています。

自国・地域の排出削減にとどまらず、EUなどは政策的に国際グリーン競争を主導する構えです。かかる中、日本は現在どのような立ち位置にあるのでしょうか。本講演では、世界的な気候変動に関する潮流を確認した上で、主要国・地域の政策比較などを通じて、日本の気候変動対応に関する課題と機会を説明します。

16:05 欧州におけるグリーン×デジタルに関する標準化動向

長宗 豊和 氏 一般社団法人電子情報技術産業協会ブラッセル事務所 欧州代表
男澤 英貴 氏 在欧日系ビジネス協議会(JBCE) Policy Manager

EUは、2050年の気候中立、2030年の温室効果ガス55%削減(1990年比)を実現するため、欧州 Green Deal の下、関連法制の策定・見直しが行われています。その中でも「Green x Digital」は重要な方向性の一つとして位置づけられています。他方、法案レベルの作業と並行して、企業のコンプライアンスそのものに直結する欧州規格案について、欧州標準化団体の CEN-CENELEC を中心に既に検討が行われています。本講演では、欧州における Green x Digital に関する標準化動向(気候変動、スマートシティ等)についてアップデートをさせていただきます。

16:35 IT サービスを支えるプラットフォームのエネルギー効率指標

～規格成立に至るまでの開発の道のり～

五十嵐 和人 氏 ISO/IEC JTC 1/SC 39/WG 1 エキスパート

国立大学法人東京大学／株式会社日立製作所

日本発のITサービスを支えるプラットフォームのエネルギー効率指標を、国際規格ISO/IEC 23544 Application Platform Energy Effectiveness (APEE)として開発しました。本指標は、ソフトウェアがIT機器をいかに効率よく使用して仕事をするかに着目した指標です。

本講演では、APEEの概要を説明するとともに、規格開発の背景や成立に至るまでの道のりを紹介します。

17:05 質疑応答

17:30 終了

以上